

報道関係者各位

レバレッジズ株式会社
2018年6月6日

看護師の結婚に関する意識調査

**恋人がいない独身看護師の9割弱
「出会いがない」**

「6月」という言葉から想起するイメージのひとつにジュンブライドがあります。6月は結婚について考える女性も多いのではないのでしょうか。そこでレバレッジズが運営する看護師向け転職支援サービス「看護のお仕事」(<https://kango-oshigoto.jp/>)は、20代から40代の独身女性看護師892名に結婚に関する意識調査を実施。「いつかは結婚したいと思うか」を始め、「結婚後も看護師を続けたいか」などを調べました。

調査結果の概要

- 1.独身看護師の9割弱が「いつか結婚したい」
- 2.「現在恋人がいる」看護師は 6割弱、うち2割弱がネットでの出会い
- 3.「出会いがない」看護師は9割弱
- 4.結婚相手は内面重視。相手に求めるものは、1位「性格が合うこと」2位「思いやり」3位「誠実さ」
- 5.理想の結婚相手の職業は、1位「会社員」2位「公務員」
- 6.結婚相手に求める年収、最も多いのは400万円以上で3割強
- 7.独身看護師の9割が「結婚後も看護師を続けたい」
- 8.結婚後も働きたい理由は、1位「収入」2位「社会とつながりを持ちたい」3位「自己成長」

■調査概要

調査名 : 看護師の結婚に関する意識調査

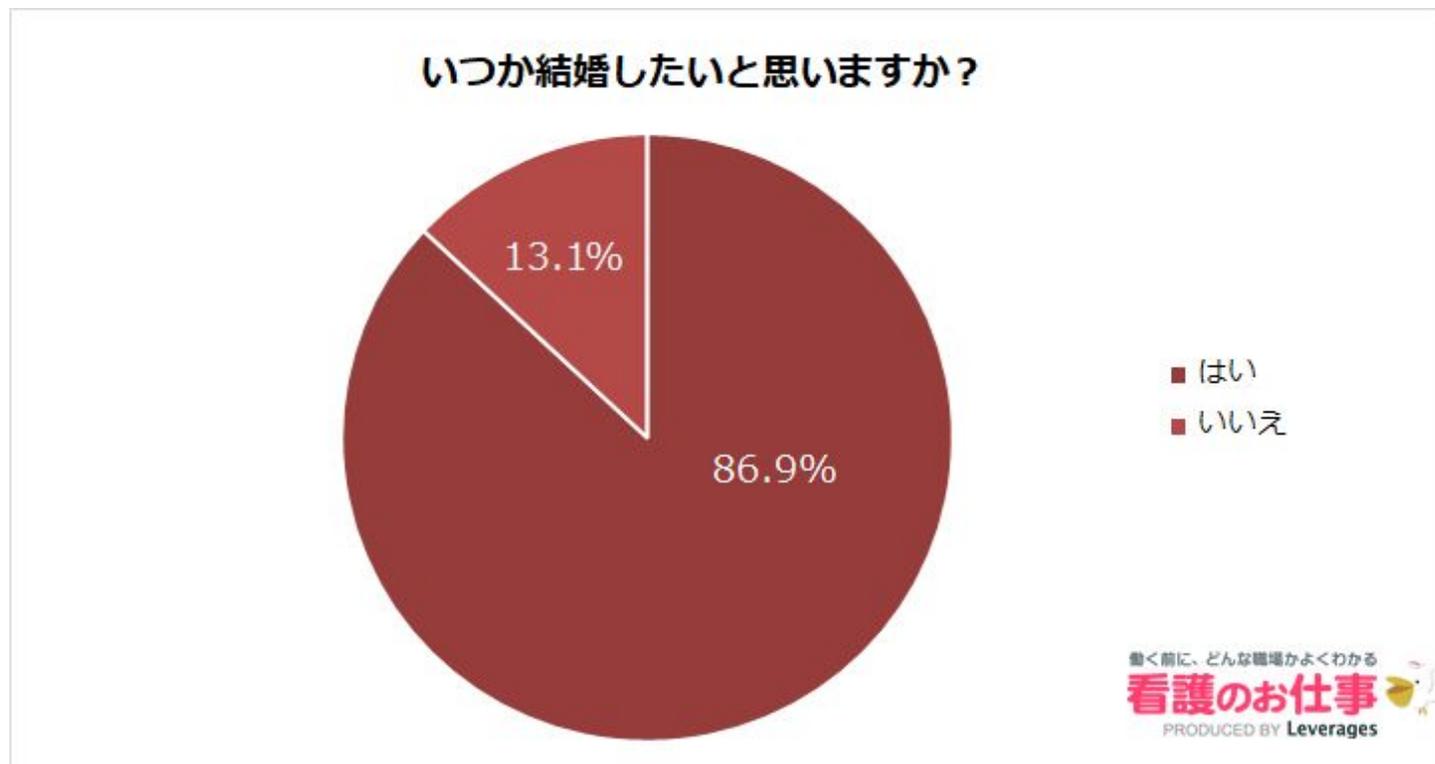
調査方法 : Webアンケート

調査期間 : 2018年4月27日～5月17日

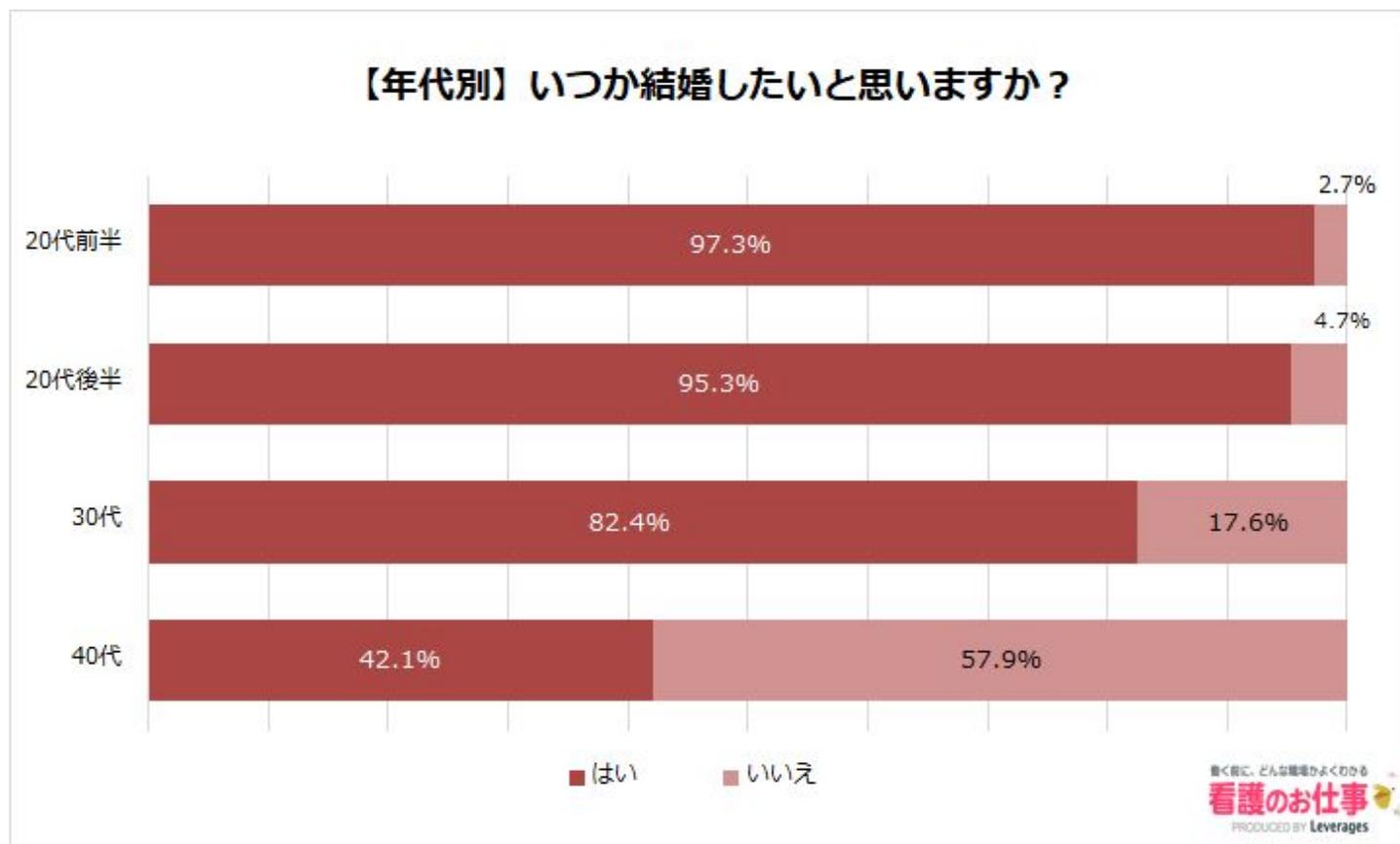
調査対象 : 20代から40代の独身女性看護師 892名

■調査結果の詳細

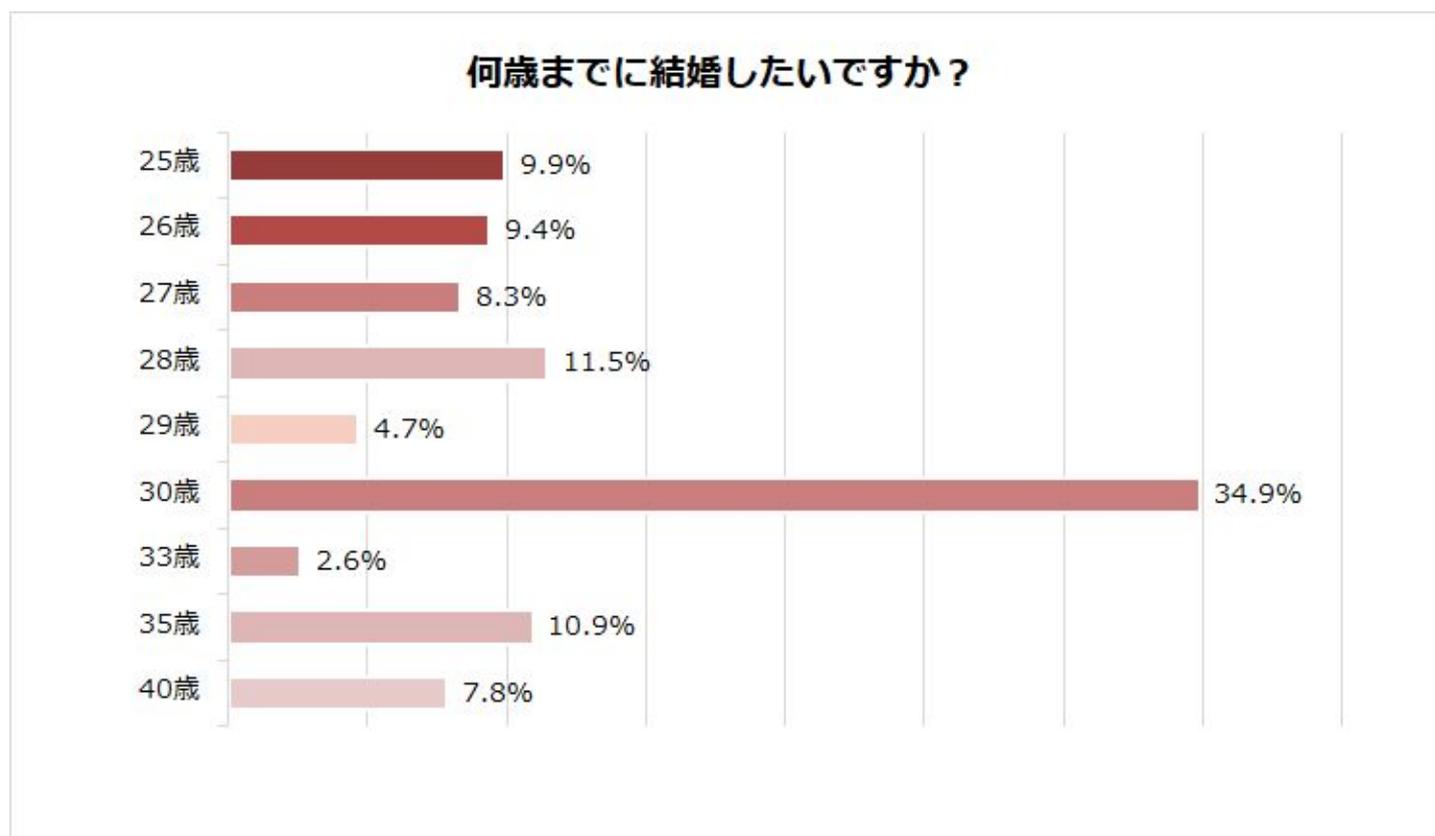
1.独身看護師の9割弱が「いつか結婚したい」



現在結婚していない看護師に「いつか結婚したいと思うか」を聞いたところ、86.9%が「はい」と答え、独身看護師の9割弱に結婚願望があることがわかりました。

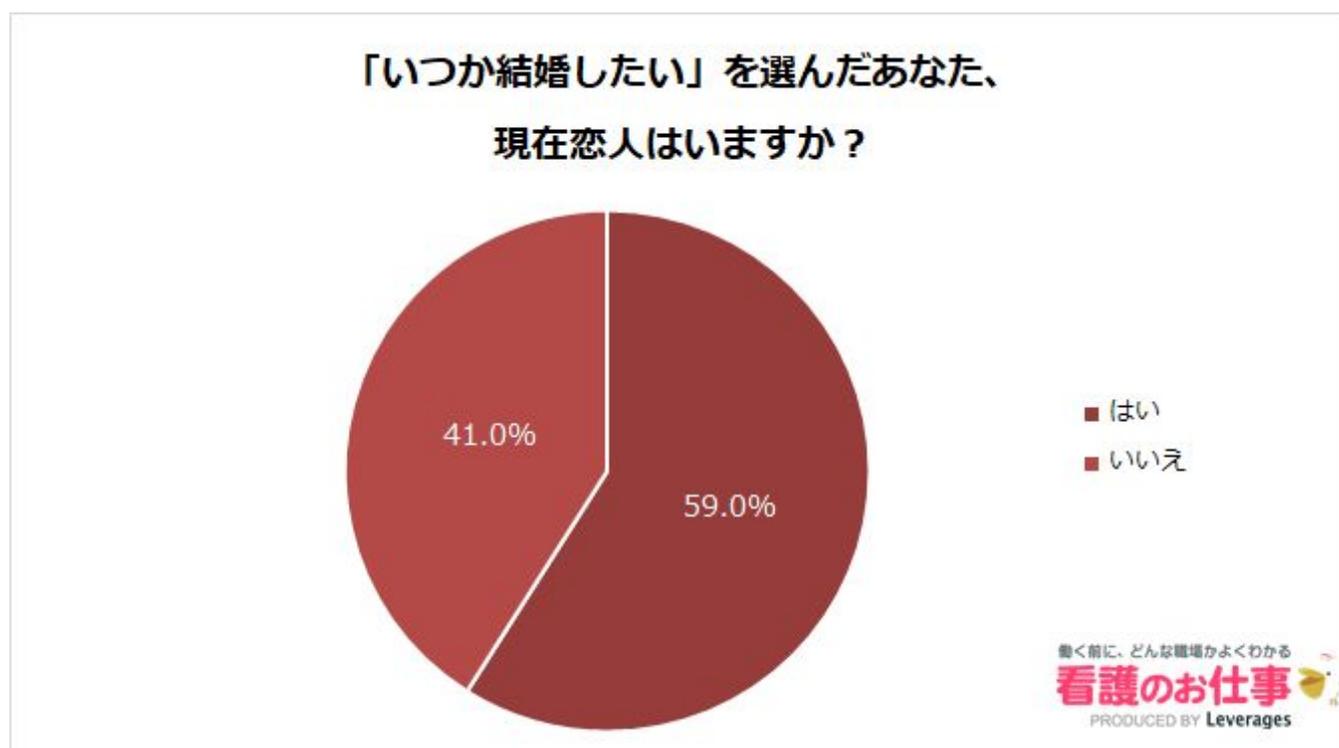


年代別に見ると、20代前半が最も多い97.3%。次いで20代後半が95.3%、30代が82.4%。40代は42.1%となり、20代の半分以下に。



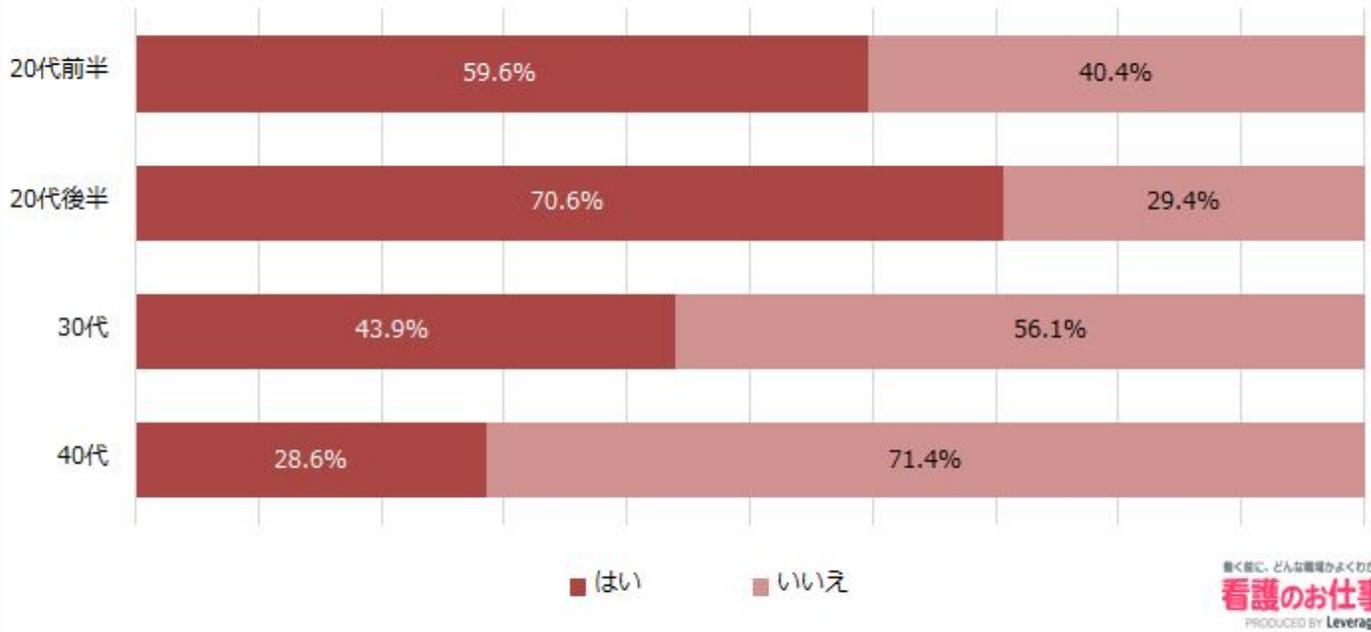
「何歳までに結婚したいか」の問いでは「30歳」(34.9%)という回答が最も多く、「25歳」から「30歳」までの数字を合わせると、独身看護師の78.7%が30歳までに結婚したいと答えていることがわかりました。

2.「現在恋人がいる」看護師は 6割弱、うち2割弱がネットでの出会い



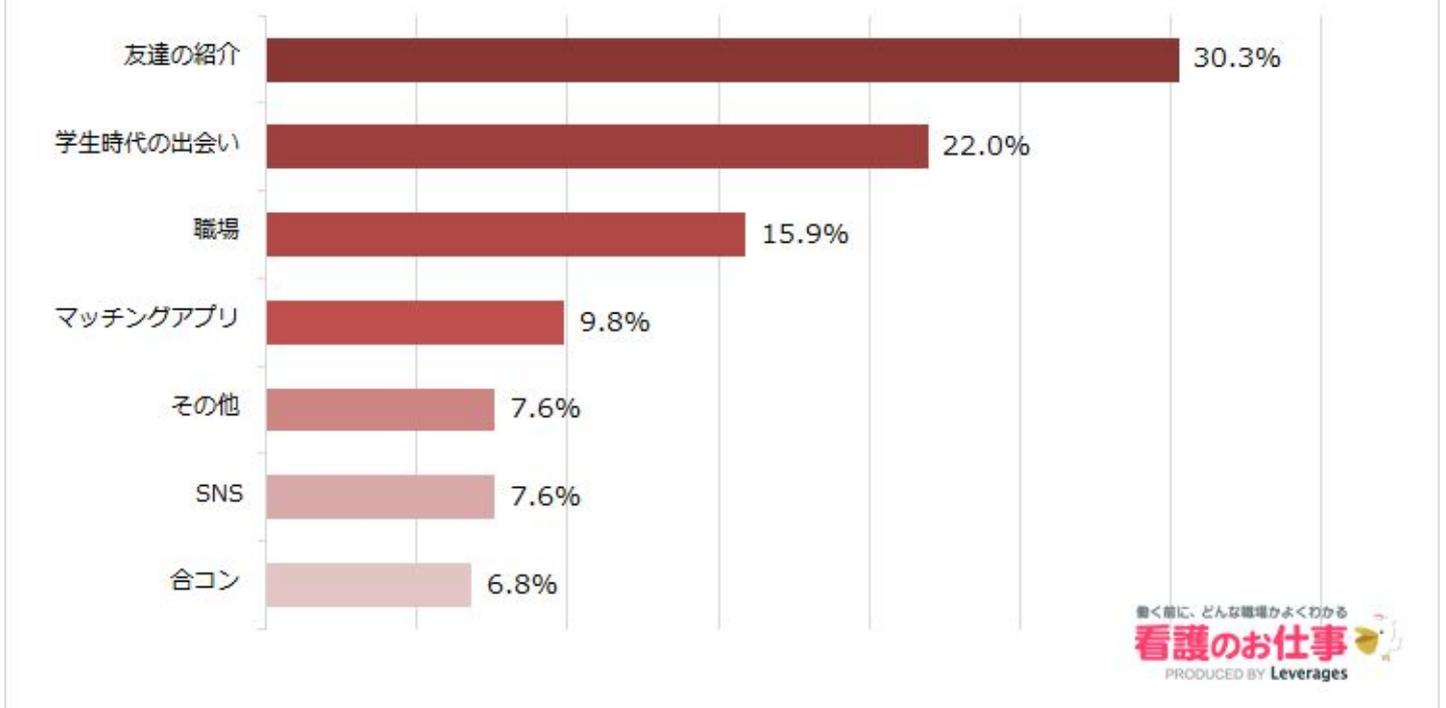
「いつか結婚したい」と答えた看護師に「現在恋人がいるか」聞いたところ、「はい」と答えたのは59%。

【年代別】「いつか結婚したい」を選んだあなた、 現在恋人はいますか？



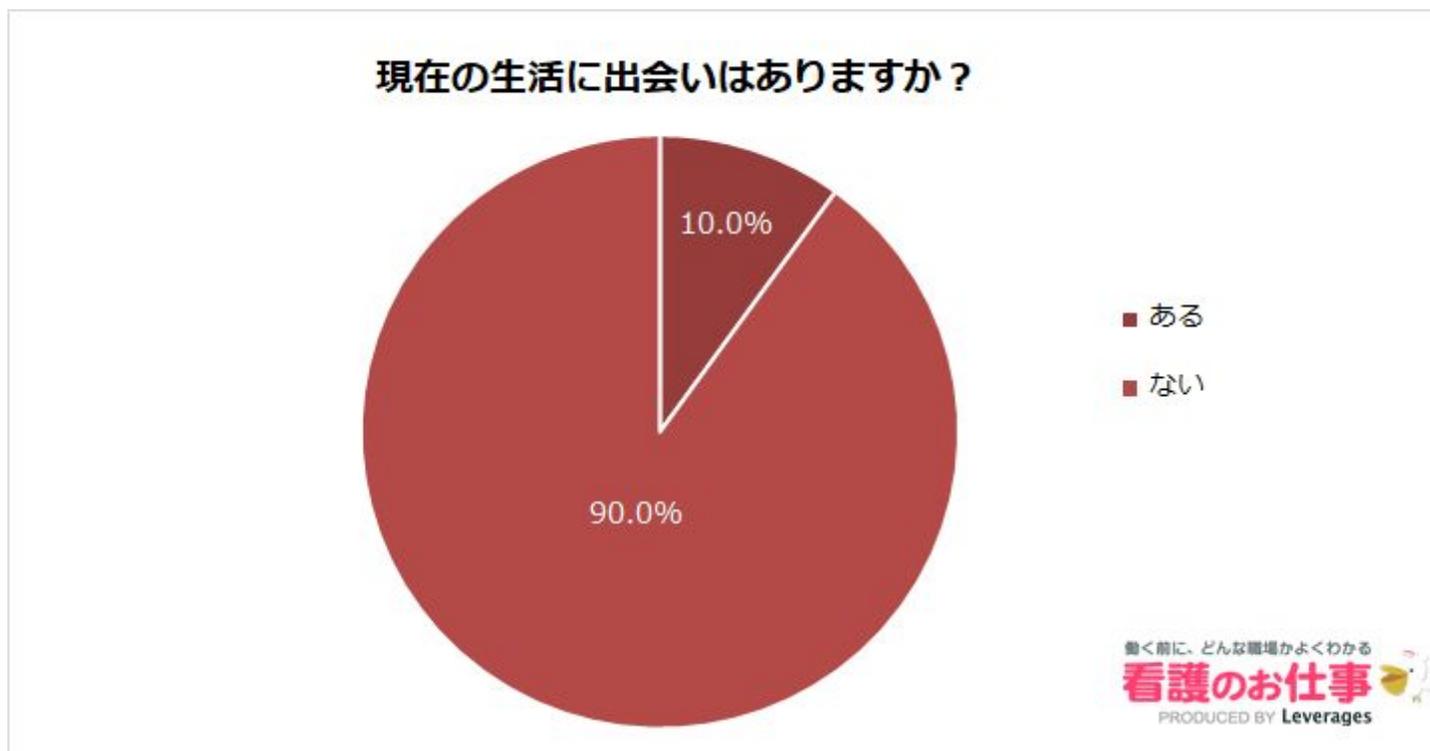
年代別に見ると、20代後半が最も多い70.6%。次に20代前半(59.6%)、30代(43.9%)が続きました。

現在の恋人とは、どのように出会いましたか？

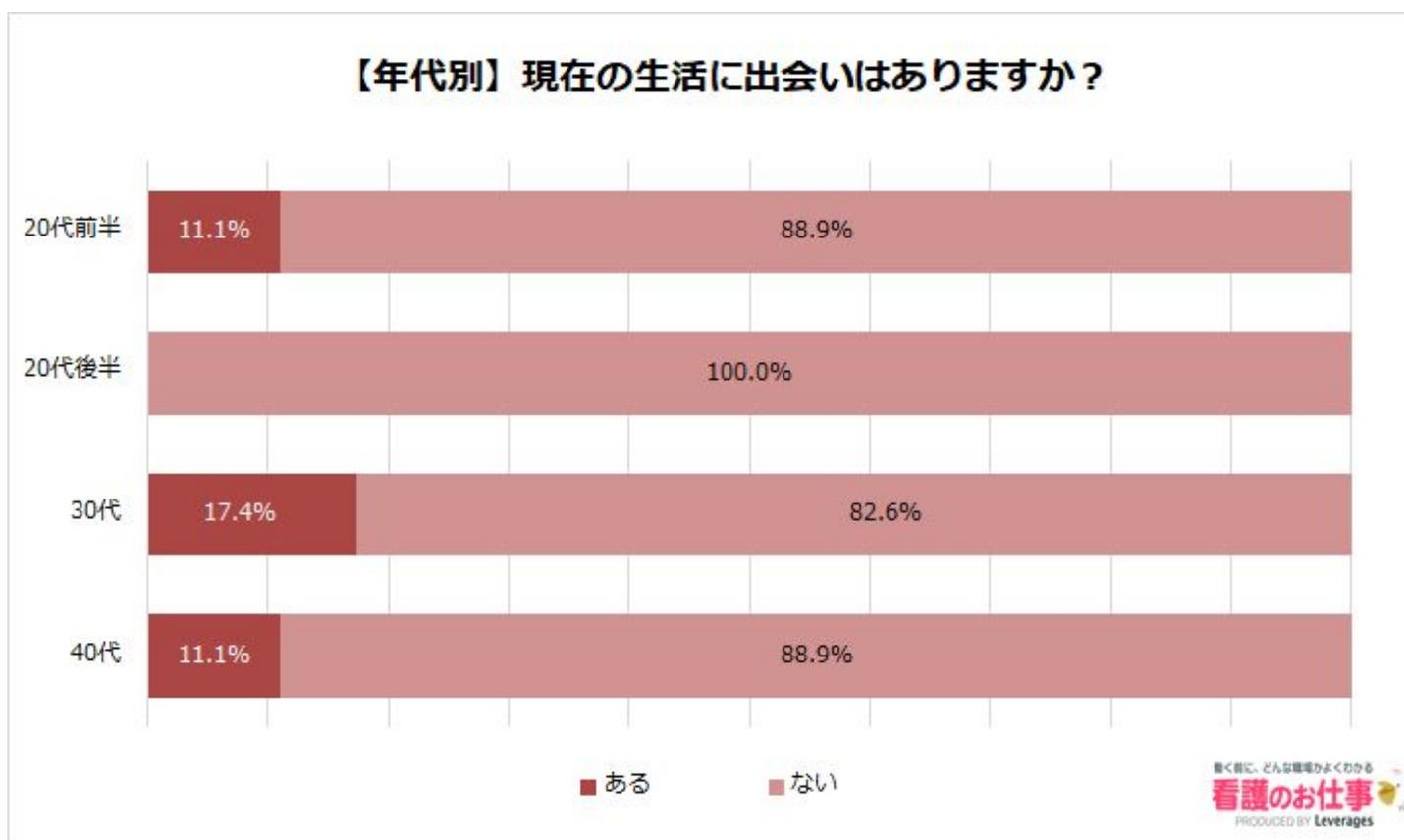


「恋人とどのように出会ったか」という問いには、「友達の紹介」という答えが最も多い30.3%。2番目に多いのが「学生時代の出会い」(22.0%)、3番目が「職場」(15.9%)という結果に。一方で「マッチングアプリ」が9.8%、「SNS」が7.6%となり、インターネットでの出会いがきっかけで恋人ができた看護師が17.4%いることも判明しました。

3.「出会いがない」看護師は9割弱

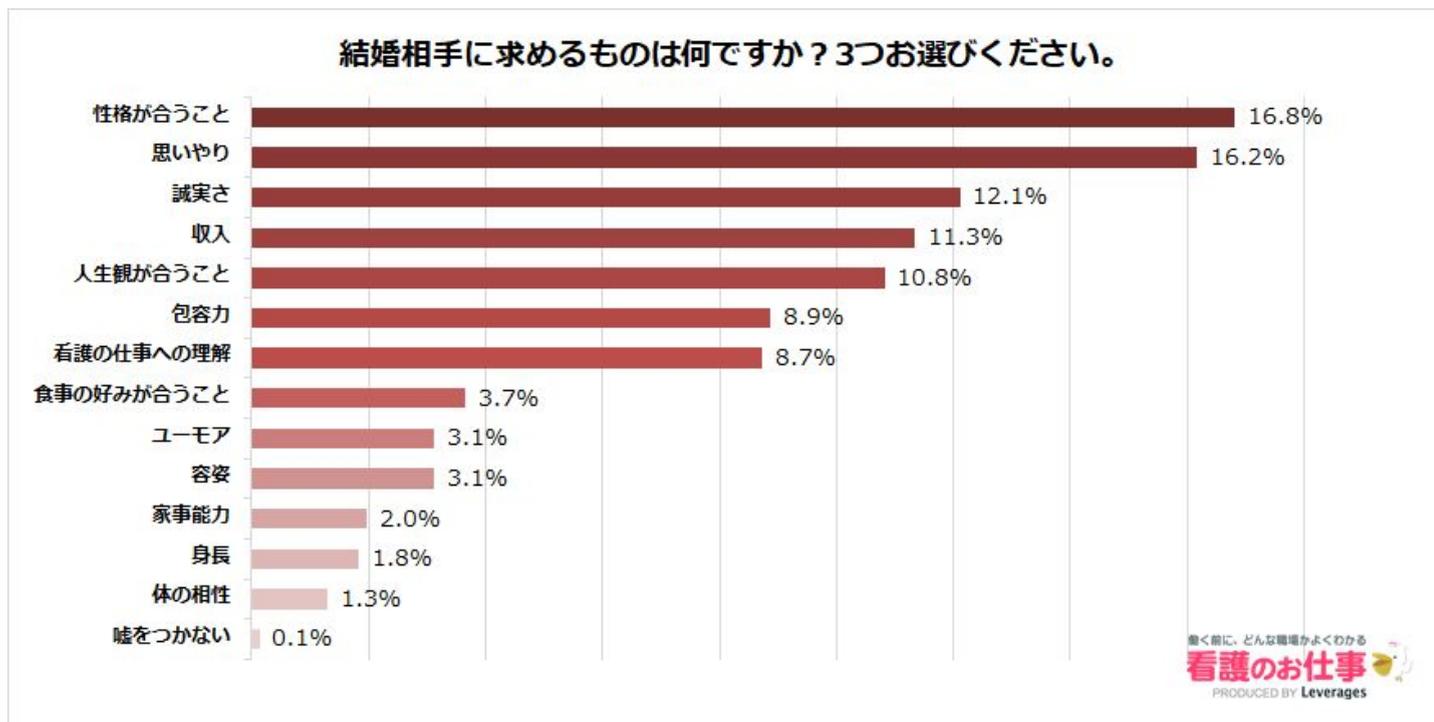


「恋人がない」看護師に「現在の生活に出会いがあるか」を聞いたところ、90%が「ない」と回答。「ある」と答えたのは10%となりました。



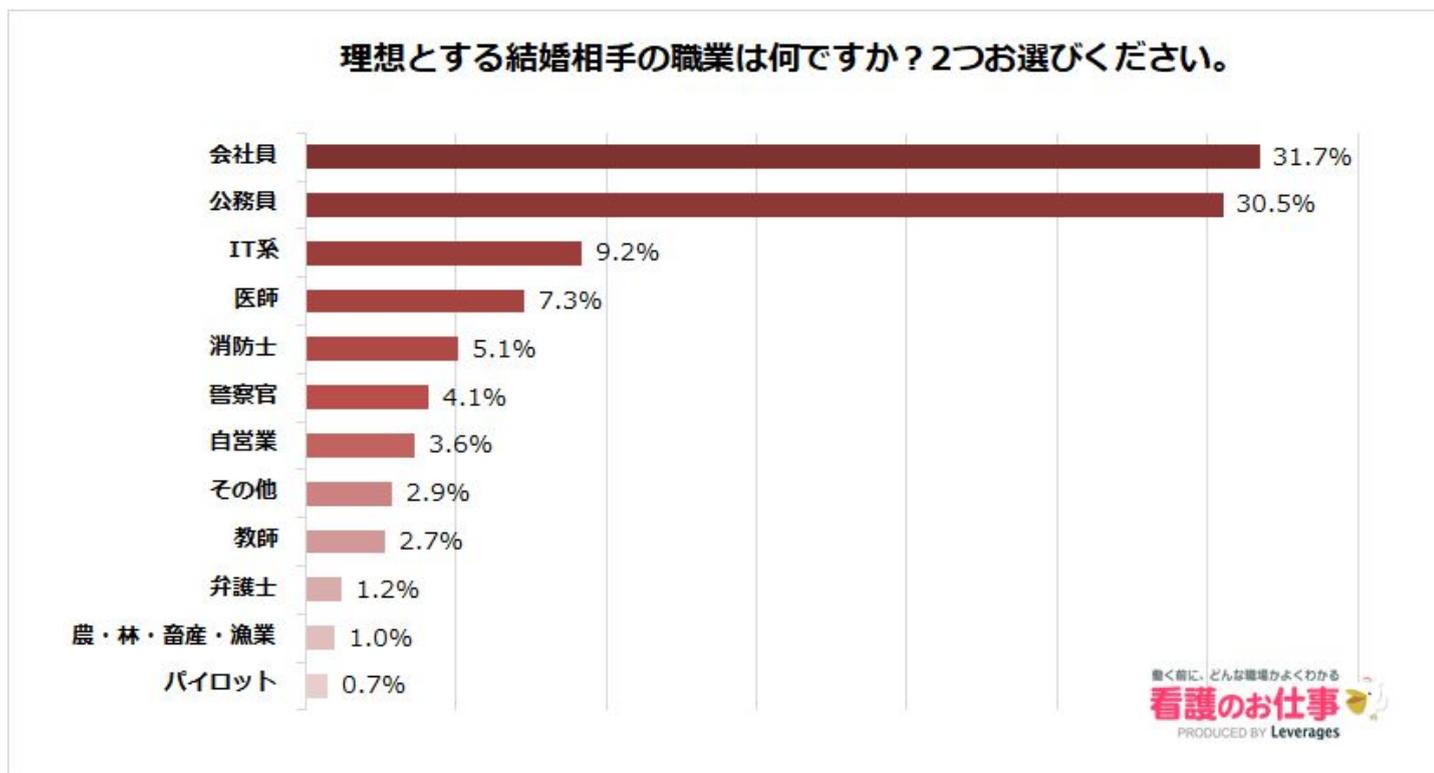
年代別に見ると「出会いがある」と答えた割合が最も高いのが30代で17.4%。20代前半、40代は11.1%に止まり、20代後半に至っては0%という結果でした。

4.結婚相手は内面重視。相手に求めるものは、1位「性格が合うこと」2位「思いやり」3位「誠実さ」



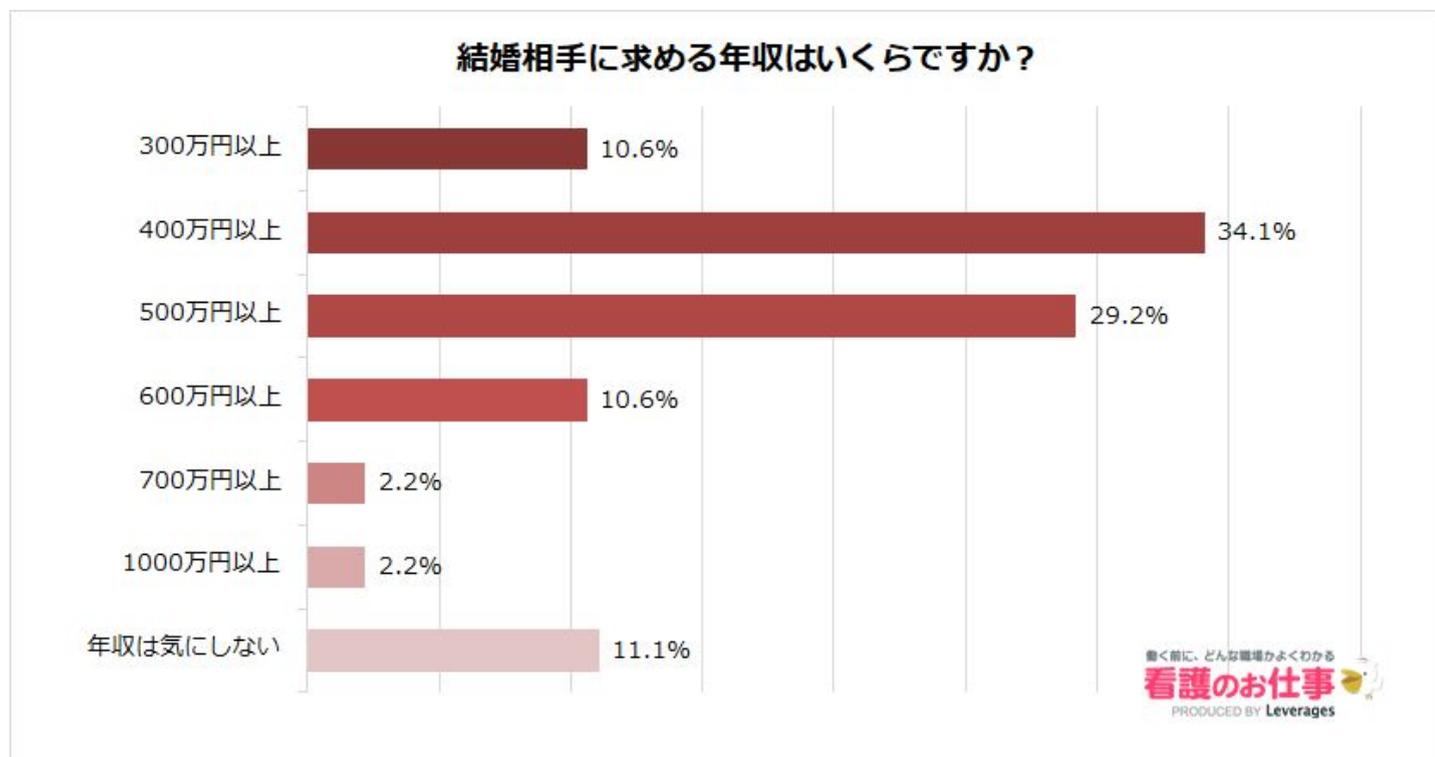
「いつかは結婚したい」看護師に「結婚相手に求めるもの」を聞いたところ、1位「性格が合うこと」(16.8%)、2位「思いやり」(16.2%)、3位「誠実さ」(12.1%)となり、相手の内面に関する内容がTOP3を占めました。半面、「容姿」(3.1%)、「身長」(1.8%)など、外見に関する項目は合わせて1割未満。看護師が結婚相手を選ぶ際には、外見よりも内面を重視することがわかりました。「収入」は11.3%で4位という結果でした。

5.理想の結婚相手の職業は、1位「会社員」2位「公務員」



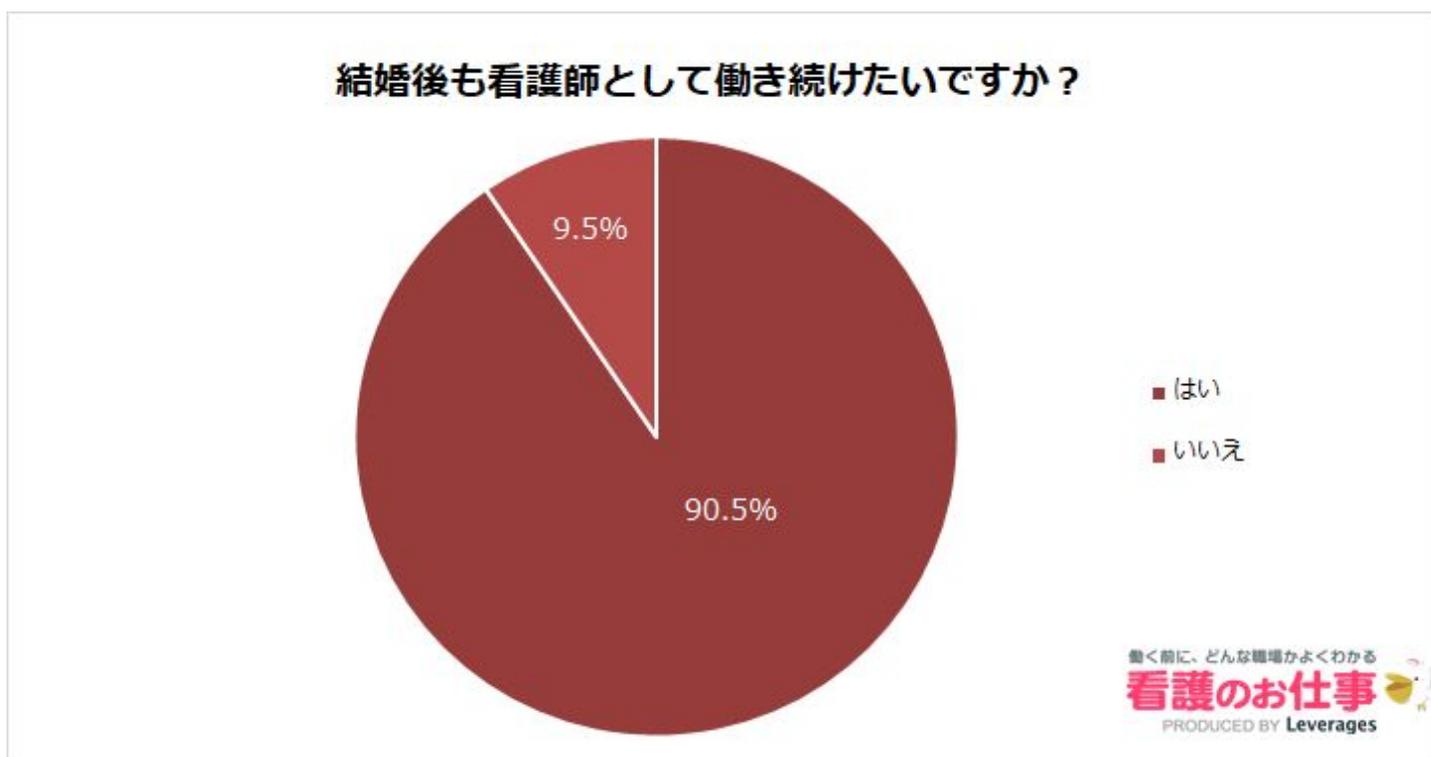
「いつかは結婚したい」看護師に「理想の結婚相手の職業」を聞いたところ、1位「会社員」(31.7%)、2位「公務員」(30.5%)、3位「IT系」(9.2%)。共に医療現場で働く「医師」は、4位(7.3%)という結果になりました。

6.結婚相手に求める年収、最も多いのは400万円以上で3割強

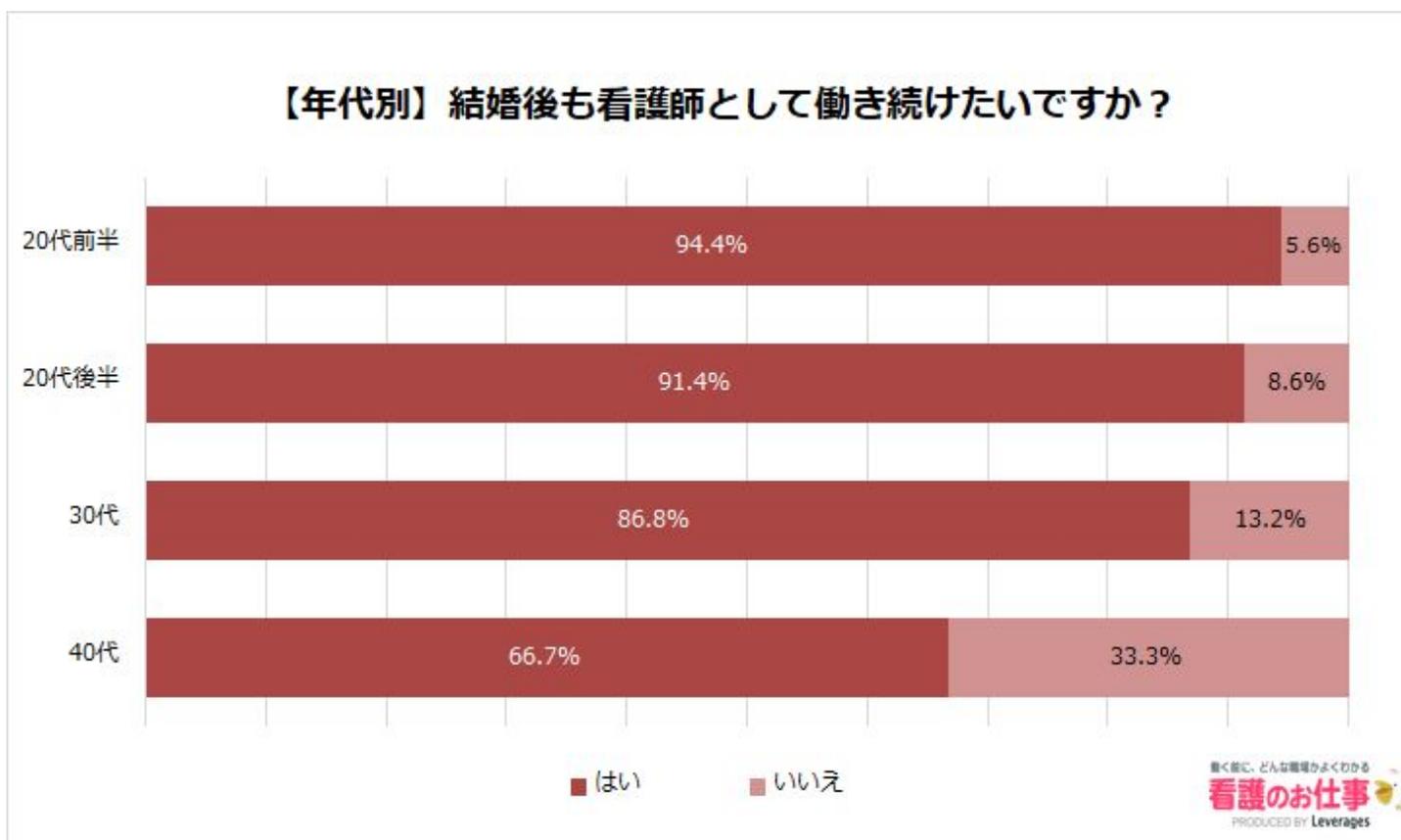


「いつかは結婚したい」看護師が「結婚相手に求める年収」は、「400万円以上」が最も多い34.1%。次いで「500万円以上」(29.2%)、「300万円以上」「600万円以上」(ともに10.6%)という結果に。「年収は気にしない」も11.1%に上り、約10人に1人の看護師が結婚相手を選ぶ際に年収を重視しないことも明らかになりました。

7.独身看護師の9割が「結婚後も看護師を続けたい」



「いつかは結婚したい」看護師に「結婚後も看護師として働きたいか」聞いたところ、90.5%が「はい」と回答。

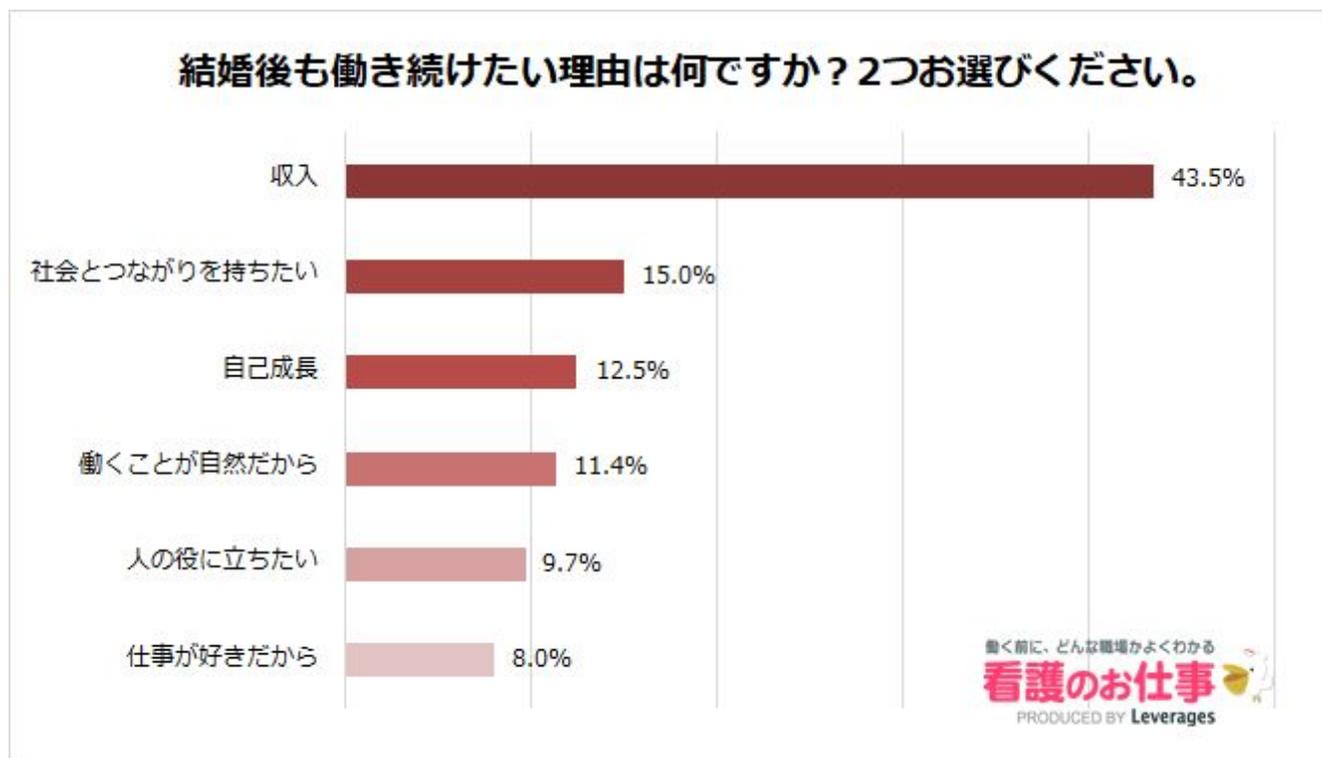


「はい」と答えた割合を年代別に見ると、20代前半が最も多い94.4%。次に20代後半の91.4%が続き、30代が86.8%、40代が66.7%。年代が上がるごとに減少傾向であるものの、いずれの年代も6割以上の看護師が、結婚後も看護師として働き続けることに意欲的でした。

それに対し「結婚後は仕事を辞めたい」看護師は、その理由を次のように答えています。

- 「家庭に専念したい」
- 「家庭との両立は難しいと思う」
- 「子供が生まれたら育児に集中したい」
- 「他の職業を経験してみたい」

8.結婚後も働きたい理由は、1位「収入」2位「社会とつながりを持ちたい」3位「自己成長」



「結婚後も働きたい」看護師にその理由を聞いたところ、1位「収入」(43.6%)、2位「社会とつながりを持ちたい」(15%)、3位「自己成長」(12.2%)という結果になりました。

結婚後に仕事を続ける上で不安なことについては、次のように答えています。

- 「家事育児と仕事との両立」
- 「夜勤があると家族との時間がとれない」
- 「不規則な勤務もあるためパートナーの理解が得られるか」
- 「子育てなどで時短勤務にした際の収入と年間休日」

「看護のお仕事」は、結婚や出産などのライフイベントに合わせた転職支援も行っています。年間約4,000回、医療機関を訪問して収集した、職場の雰囲気や人間関係などのネット検索では得られない情報を提供することで、働く看護師をサポートします。

■看護のお仕事とは



2009年に開始した業界トップクラスの看護師転職支援サービスです。「働く前に、どんな職場がよくわかる」をモットーに、年間約4,000回の医療機関への訪問を通して収集した内部情報の提供や面接対策などの手厚いフォロー体制で全国の看護師の転職を強力にサポート。47都道府県すべてのエリアに対応しており、月間ユーザー数は20万人にのぼります。

■レバレッジズグループについて (<http://leverages.jp>)

システム開発の受託業務で2005年に創業。年商260億円(2018年3月期)、社員数726名(2018年4月時点)に成長したミドルベンチャー企業です。IT人材支援トップのエンジニア/クリエイター専門エージェント「レバテック」はじめ、業界No.2の看護師転職支援サービス「看護のお仕事」、介護、M&A、若年層就業支援など幅広い分野で事業を展開。日本社会が抱える課題解決を通して「時代を動かす企業」を目指しています。このため、国内外の17拠点、社員数を拡充するほか、広告製作から運用まですべてのマーケティング活動を内製化するオールインハウス体制を強化しコスト削減と経営のスピードアップを進めています。

本社所在地: 〒150-8510 東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ17F・18F

代表取締役: 岩槻知秀

資本金 : 5,000万円

設立 : 2005年4月

事業内容 : 人材関連事業(人材紹介・派遣、IT人材のキャリア支援など)、M&Aコンサルティング事業

■本リリースに関する報道関係のお問い合わせ

レバレッジズ株式会社 広報部 吉田 / マーケティング部 高橋

TEL: 090-9967-1865 / 03-5774-1632 MAIL: pr@leverages.jp